

特殊詐欺被害と相談状況抜粋(令和5年7月中)

番号	種 別	コンタクト日時	場 所	情報提供者	手段 相手方	相手方の文言等	被害
1	還付金詐欺	7月4日	松山市	60歳代 女性	固定電話 市役所職員を名乗る者 (被害額:約99万円)	「介護保険料の見直しで 返納するお金がある 」「商業施設の ATMに行って 」等と電話があった。	有
2	架空料金請求 詐欺	7月7日	宇和島市	60歳代 女性	固定電話 不詳	女性の声の 音声ガイダンス で「この電話は ●時間後に使えなくなる。1番を押して指示に従って。 」等と電話があった。	無
3	その他	7月15日	新居浜市	60歳代 女性	固定電話 通信局を騙る男	自動音声 で「●時間後に電話が使えなくなる。」と電話があった後、 通信局を騙る男に電話が繋がリ 、「あなたが契約している番号から迷惑メールが送信され、被害届が出ている。」「北海道の旭川に行って謝らないといけない。」「放っておいたらとんでもないことになる。」等と言われた。	無
4	架空料金請求 詐欺	①7月23日 ②同月25日	松山市	70歳代 男性	携帯電話 ①個人情報保護委員会の職員を名乗る男 ②内閣府サイバーセキュリティセンターの職員を名乗る男 (被害額:計80万円) (内訳:電子マネー30万円、50万円口座振込)	①「有料サイトの料金を 電子マネー で支払って。」 ②「あなたの携帯電話が不正に利用され、被害が出ている。」「 サイバー保険に入れば、被害を保険で支払うことができる。」「加入金50万円が必要です。」	有
5	架空料金請求 詐欺	7月27日	伊予郡松前町	70歳代 男性	ポップアップ 大手ソフトウェア会社の従業員を名乗る男	パソコンを操作中、 急に画面が変わり、警報音が鳴った。 修理のため、 パソコン画面に記載のあった連絡先 に電話をしたところ、「パソコンを修理するために 修理代 として1万円、ウイルスアプリをインストールし、3年間有効とするために3万円の計4万円を支払うように。」と言われた。	無